



平成25年度諏訪市テニス協会役員		
役職	氏名	所属
名誉会長	藤原吉彦	諏訪テニス
会長	大浦敏孝	さゆりちゃんクラブ
副会長	菊池猛	諏訪テニス
理事長	守屋正二	アーダーパード
監事	溝口勝	高島ファンタジー
	河西秀樹	アーダーパード
総務部長	河西賢一	高島ファンタジー
副部長	土橋千広	アーダーパード
強化部長	大浦悠紀	さゆりちゃんクラブ
副部長	竹田美百合	諏訪テニスレディース
競技部長	西村元章	さゆりちゃんクラブ
副部長	名取早苗	さゆりちゃんクラブ
ジュニア部長	五味正	さゆりちゃんクラブ
副部長	津田君枝	高島ファンタジー
	井戸博人	諏訪湖の森
所属団体代表	小林雅之	さゆりちゃんクラブ
理事	宮澤恵美	諏訪湖の森
	菊池猛	諏訪テニス
	竹田美百合	諏訪テニスレディース
	伊藤裕造	アーダーパード
	園山卓也	セイコーエブソン
	関沢佳久	諏訪市役所
	田中宏典	アリス
	井戸博人	諏訪湖の森
	上沼洋子	すわっち
	加藤佳男	高島ファンタジー
	桑沢泰博	さゆりちゃんクラブ
	三浦世津子	チームMG

諏訪市テニス協会創立40周年記念事業実行委員会					
実行委員長	守屋正二				
式典委員会	赤羽三郎	馬場照夫	菊池猛	河西秀樹	
	伊藤祐造	溝口勝	桑沢泰博	加藤佳男	
テニス教室委員会	五味正	大浦悠紀	小林雅之	津田君枝	
記念大会委員会	西村元章	名取早苗	井戸博人	宮澤恵美	
記念誌委員会	関沢佳久				
総務委員会	園山卓也	代田美恵子	竹田美百合		
会計委員会	河西賢一	土橋千広			

※太字…各委員会の委員長

#### ◆編集後記◆

多くの皆様にご協力いただき、何とか編集作業を終了することができました。今回、記念誌とは題しておりますが、気軽に見ていただけるようパンフレット形式にさせていただきました。そのため、記念誌として不十分な内容になってしまったこと、ご容赦いただければ幸いです。ご協力いただきました皆様へ心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。(担当:関沢佳久)



# 諏訪市テニス協会 創立40周年記念誌





諏訪市テニス協会  
会長 大浦 敏孝

## ごあいさつ

諏訪市テニス協会は1973年(昭和48年)に諏訪市庭球連盟として創立されました。今年40周年を迎えることができ式典の開催が出来たことを嬉しく思うとともに、協会の発展に協力していただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

創立当時は諏訪周辺においてはテニスは岡谷が主流で、岡谷の市営コートで練習している人がほとんどでした。岡谷市テニス協会は昭和35年創立と歴史も古く岡谷の役員に後押しされる格好で諏訪に協会が出来たと記憶しています。協会が出来たのですが諏訪市にはコートが十分ではなく岡谷、下諏訪で練習する人がほとんどでした。

そのようなテニス環境、また南信地区のテニスレベルが低いといわれていたなか、藤原選手が活躍し、国体県予選を勝ち抜き県代表になり、昭和50年には三重県での本団体にも出場されました。

協会の運営は協会創立以来の役員の方々に長い間協会運営に携わってもらいましたが、平成13年に協会役員が交代しました。新たな協会事業としては長野県諏訪ベテラン大会開催、テニス教室が始められました。ジュニア教室は年間を通して、また一般向けのテニス教室も春季、秋季の2回開催から今は年間を通して常時開催となりました。平成19年からは中高年者向けにテニス教室も年間を通して実施しています。ジュニアから80歳以上までと幅広い年齢層、またレベルも初心者から大会に出ている上級レベルのテニス爱好者を対象とされています。

協会としての課題は、テニスコート環境、コート面数の増加と上川コートの使い勝手の改善があります。クリーンレイクのコートが4面が無ければ協会事業、大会・テニス教室は出来ないと思われます。諏訪湖流域下水道事務所に感謝いたしております。

もう一つはテニス協会役員の長期化です。40周年を区切りに会長、理事長の交代を実現、50周年は新しい顔ぶれでは是非開催していただきたいと願っております。

最後になりましたが、諏訪市テニス協会が今後益々発展し、末長く継続していくよう関係各位のご協力、ご指導をお願いいたします。

## お祝いのことば



諏訪市テニス協会の創立40周年を心からお慶び申します。この40年間、テニスの振興と協会の発展のためにご尽力いただいた歴代役員各位に、改めて敬意を表します。

テニスは、子どもからお年寄りまで世代の枠を越え、だれもが気軽に楽しめるスポーツとして、また、地域や職場で、男女の別を問わずに楽しめるレクリエーションとして多くの人に愛されております。一方で、競技として本格的に取り組むことにより、技術や精神力、体力を求める奥深いスポーツでもあります。

当日発表されたテニスの世界ランキングを見ますと、全仏オープン男子シングルスで日本勢として75年ぶりの16強入りを果たした錦織圭が、自身の日本男子最高を更新する13位となり、トップ10入りに大きく前進しています。世界を舞台に活躍する選手の背中を追って、諏訪市においてもジュニアの皆さん元気に活躍しており、大変嬉しく思っているところです。

協会の皆様には、どうか今後ともテニスの普及を通して、諏訪市の生涯スポーツの振興、ひいては市民福祉の向上のためにご尽力いただけますようお願いいたします。

創立40周年を契機として、諏訪市テニス協会が益々発展されますとともに、協会関係者がご健勝にて活躍されますようお祈り申し上げ、お祝いをばといたします。

諏訪市長 山田 勝文

## 長野県議会議員 金子 ゆかり



諏訪市テニス協会の創立40周年を心よりお祝い申します。

テニスの起源は紀元前に遡るそうですが、私たちのいるテニスも19世紀後半から世界中に広まり、グラウンドスマッシュを象徴として長い歴史と伝統を持つスポーツとして多くの人々に親しまれています。今年もウィンブルドンなどで伊達選手、錦織選手など日本人選手が活躍され大いに話題を呼びました。

日本では、天皇皇后両陛下の出会いはテニスコート、というお話を有名です。それは軽井沢でのことですから、長野県にとっても大変ご縁が深く、大切にすべきスポーツであると思います。

爽やかな風と小鳥のさえずりの中でコートに響くボールの音は、何とも気持ちの晴れる思いがするものです。また、スポーツファンとしてトップラン

ナーであったテニスも、多くのスポーツ同様、以前に増して思い思いの華やかさと自由さで更に発展し、コートの中は楽しく見受けられます。

諏訪市テニス協会は昭和48年発足以来、限られたコートを団体間で分かち合い、早朝や夜間も利用しながら各種大会への出場、健康維持、家族観察、と目標は変えど愛好家の皆さんをとりとめて、その発展に寄与されて参りました。そして現在に至るまで多くの大会を主催し、また県大会や全国へも選手を送り、ジュニアの育成にも力を入れて頂いております。

本年名実共に男女とも長寿県となりした長野県が目指すは健康長寿世界一です。その実現には「食」と共に「適度な運動」が欠かせません。若人から高齢者まで共に楽しめるスポーツ、テニスを通して40年、この間に協会の会員はもとよりご家族やご関係の皆様が培われた絆を今後も尚一層深められ、これからも豊かな健康ライフを存分に楽しめますよう、併せて皆様のご健勝と諏訪市テニス協会の益々のご発展をお祈り申し上げ、祝辞と致します。

## 諏訪市テニス協会創立40周年に寄せて

長野県諏訪湖流域下水道事務所長 清澤 真



諏訪市テニス協会が創立から40周年を迎えましたことを、心からお慶び申し上げます。

諏訪湖流域下水道農田排水処理場にあります『クリーンイク諏訪テニスコート』は多くの協会員の方々にご利用いただいており、また、このたび、テニスコート用の時計をご寄贈いただき、この紙面をお借りして、お礼申し上げます。

ここ数10年間に、多くの人々が、自発的に、その関心や適性に応じてスポーツを遊び、それを生涯にわたって楽しむようになってまいりましたが、そのような社会のニーズに応えるためには、身近にス

ポーツを楽しむことができる施設であることはもちろんのこと、競技の指導や大会の運営など、ボランティアとしてスポーツを支える方々の存在が不可欠であります。

その役割は、貴協会は長年にわたり果たされており、多くの人々がテニスを楽しみ、あるいは、競う環境を支えていただいていることに対し、深く敬意を表す次第であります。

貴協会の活動が、健康づくりはもとより、地域の交流の促進など、スポーツが持つ多面的な効果を発揮されることをご期待申し上げるとともに、貴協会が、50年、60年さらには100年と益々発展されることをご祈念申し上げます。

## 「不惑」の齢を刻んで

諏訪市体育連盟 会長 佐久 秀幸



「エア・主」錦織選手が日本の男子選手としては初めて、世界ランキング一位台入りを目指せば、世界ランキング4位にまで上り詰め、一旦は引退したもののその後に復帰し、数々の最年長記録を更新し続けるクルム伊達公子選手、今年のウィンブルドンで女子ダブルスの日本人選手としては6年ぶりに準決勝に進出した、ちびっ子選手の青山修子選手、さらには4大大会女子シングルスで達成出場記録「62」の

世界記録を持ち先年一線を退いた杉山愛さんと、21歳に入ってきた日本のテニス界は、かつてないほどの活況を呈しています。日本テニスの歴史は、明治維新後に横浜の外国人居留地で始まったのが最初とされ、約130年近く前に本格的に日本人が取り組むようになったと伝えられています。当初は、用具などの関係から硬式テニスだったようですが、大正初期に「国際標準」として改めてテニス(硬式テニス)が行われるようになりました。

テニス界は、第1回近代オリンピックの実績9種目のうち唯一の競技として採用され、一時、競技から外れたものの、オリンピックの中でも歴史がある競技です。また、日本の選手が夏季オリンピックで、メダル第1号を獲得したのもテニスの男子ダブルスです。そうした歴史を振り返っても、日本テニス界の歴史は輝かしいものであるといつても過言ではありません。

さて、諏訪市体育連盟加盟の諏訪市テニス協会が、発足以来、40周年を迎えたことに関係者の皆さまの日頃の努力、普及活動に敬意を表します。

40年ひと口で言えば簡単なことですですが、人生ではいろいろな経験をしながら、ようやく己の行く道に迷わない「不惑の年」という重要な齢に当たります。今までご苦勞を重ね、寄ったった協会の歴史に、ぜひ「遂わない」を加えていただき、諏訪市テニス協会が当連盟の主要団体として、さらに発展することを願っております。

## 協会の歩み

年号	西暦	関係事項	会長	理事長
昭和48年	(1973)	諏訪市体育連盟に加盟 小杉、田辺選手(日本楽器)を招き、指導者向け講習会を開催 早朝テニス教室始まる	藤森 吉三	藤原 吉彦
昭和50年	(1975)	藤原 吉彦、第30回国民体育大会テニス競技(三重県)出場	タ	タ
昭和56年	(1981)	諏訪市テニストーナメント始まる	タ	タ
昭和57年	(1982)	諏訪市テニス団体戦始まる	タ	タ
昭和58年	(1983)	諏訪市レディースインドアテニストーナメント始まる	タ	タ
昭和59年	(1984)	諏訪市インドアテニストーナメント始まる	タ	タ
昭和61年	(1986)	霧ヶ峰オープンテニス大会始まる	タ	タ
昭和62年	(1987)	神崎 博光、第42回国民体育大会テニス競技(沖縄県)出場 諏訪市毎夕杯テニストーナメント始まる	タ	タ
平成2年	(1990)	インドアミックステニス大会始まる	タ	タ
平成3年	(1991)	藤原 吉彦、第46回国民体育大会テニス競技(石川県)出場 藤原 吉彦、諏訪市体育有効賞受賞	タ	タ
平成6年	(1994)	ナイターテニストーナメント始まる	タ	タ
平成8年	(1996)	諏訪清陵高校、高校総体(インターハイ:山梨県)出場、全国選抜大会(福岡県)出場 諏訪清陵高校テニス部、諏訪市体育有効賞受賞	タ	タ
平成10年	(1998)	守屋 之子、セイコーエプソン㈱諏訪女子チーム、諏訪市体育有効賞受賞	タ	タ
平成11年	(1999)	セイコーエプソン㈱諏訪、諏訪市体育有効賞受賞	藤原 吉彦	大浦 敏孝
平成13年	(2001)	協会主催の市民テニス教室始まる	大浦 敏孝	守屋 正二
平成14年	(2002)	諏訪市クラブ対抗戦始まる 長野日報杯諏訪オープンテニス大会始まる	タ	タ
平成15年	(2003)	藤原 吉彦、諏訪市体育功労賞受賞	タ	タ
平成17年	(2005)	長野県ペテラン大会開催、諏訪市テニス協会ホームページ開設	タ	タ
平成19年	(2007)	伊藤 翼、伊藤 駿、五味 洋祐、牛山 秀子、吉田 サユリ、諏訪市体育功労賞受賞	タ	タ
平成20年	(2008)	大浦 敏孝、諏訪市体育功労賞受賞 吉田 サユリ、守屋 之子、牛山 秀子、竹田 美百合、石田 和子、宮澤 恵美、宮下 千浪、面高 まつみ、諏訪市体育有効賞受賞	タ	タ
平成21年	(2009)	中高年者向けテニス教室始まる	タ	タ
平成24年	(2012)	小林 雅之、伊藤 典安、諏訪市体育有効賞受賞	タ	タ
平成25年	(2013)	諏訪市テニス協会創立40周年記念事業開催	タ	タ

選手功労賞 吉田サユリ 守屋 之子



役員功労賞 藤原 吉彦 大浦 敏孝 里見 雄二 八幡 靖子 守屋 之子  
(敬称略)  
有 効 賞 藤原 吉彦 石城 鈴枝



## 講師紹介



40周年記念テニス教室講師  
**鈴木貴男プロ**



北海道札幌市出身。6歳からテニスをはじめ、堀越学園高校時代にはインターハイで3冠を達成。卒業と同時にプロに転じ、1995年の全日本室内選手権・サテライトサーキット第3戦で優勝。同年からデビス杯代表にも選出される。1996年アトランタ五輪に日本代表として出場。その後、1996年、1997年の全日本選手権シングルスで2連覇を達成する。2001年AIGジャパンオープンではマイケル・チャンを破りベスト8、2002年、2003年もベスト16に進出した。2006年には当時世界ランキング1位のロジャー・フェデラーに6-4、5-7、6-7に惜しくも敗れたが、準々決勝に進出した。四大大会では、2003年ウィンブルドンで日本人選手として松岡修造以来7年ぶりの四大大会本戦での勝ち星を挙げた。



### 協会員の皆様へ

諏訪市テニス協会創立40周年を記念し、クリーンレイクテニスコートに屋外用時計を寄付しました。協会のシンボルであるロゴマークは、デザインをSEEDデザインスタジオの小松信一氏に依頼し、採用したものです。どちらも小委員会の協議を経て決定いたしました。また、40周年を記念したタオルも製作しました。



諏訪市テニス協会ロゴマーク



屋外時計



記念タオル

# 記念大会



平成25年6月30日(日) クリーンレイクテニスコート、上川テニス場



## Message

例年9月頃に開催しているクラブ対抗戦ですが、今年は40周年記念大会を兼ねるということで、6月30日に開催いたしました。梅雨の真っ只中ということもあり、天気が心配されましたが、晴天に恵まれて良かったです。参加チームは12チーム、総勢約80名という大変大勢の方に参加いただきありがとうございました。来年以降も大勢の方の参加をよろしくお願いいたします。

競技部長 西村元章

## リーグ戦（対戦結果）

### Aブロック

チーム名	勝数	順位
アーリーバードB	2	1
諏訪湖の森B	0	3
すわっち	1	2

### Bブロック

チーム名	勝数	順位
アーリーバードC	2	1
さゆりちゃんくらぶover60's	1	2
チームMG	0	3

### Cブロック

チーム名	勝数	順位
アーリーバードA	2	1
さゆりちゃんくらぶ	1	2
セイコーホームズ	0	3

### Dブロック

チーム名	勝数	順位
さゆりちゃんくらぶジュニア	2	1
諏訪湖の森A	1	2
諏訪市役所	0	3

## トーナメント戦（対戦結果）

### 1位トーナメント



### 2位トーナメント



### 3位トーナメント



# 記念大会

## 加盟団体

### アーリーバード



クラブの前身は「早起きテニスクラブ」で、昭和52年に設立、諏訪市のクラブとしては最も古く、設立当初は軟式のクラブ。旧スポーツセンターのコートで毎日早朝、土日は午前中まで練習していました。諏訪中学移転でコートが無くなり、時代の流れと共に早朝練習をする人が少なくなり現在に至る。現在は、土日、祝祭日の午後、3月～12月はクリーンレイクコート、上川コート、辰野荒神山コートで。冬季の1月、2月は体育館、諏訪湖の森で練習をしている。諏訪市のコート事情からコートは2面までとし、会員数も制限しています。10代から60代まで幅広い年齢構成で、クラブのモットー「皆平等」を軸に、和やかな雰囲気の中で練習。春み会・懇親会を開催、親睦をはかっている。

会員数=30名

### 諏訪テニスレディース



1979年に発足した女性だけのクラブです。87才、82才のベテラン選手と50代、60代が多数所属しています。当クラブに入会すると、「子宝に恵まれる」と言うジンクスがあるので、是非若い人の入会をお待ちしています。

### 諏訪湖の森

昭和63年7月に有賀峠の頂上付近に諏訪



### 諏訪湖の森

湖の森テニス倶楽部インドアコートがオープンして、テニススクールを開始しました。スクール生を中心にもう少し説明します。諏訪市硬式球連盟に諏訪湖の森として協会登録し、はや20数年が経ちました。とくにクラブとしての活動はしていませんが諏訪市テニス協会の団体戦等には、たびたび参加してきました。当初50数名だった会員も現在では12名となり、平均年齢もかなり上がりましたが、日々健康とテニス技術向上をめざし、スクールを通じてテニスを楽しんでいます。

### チームMG



市民テニス教室がきっかけでテニスをはじめたり、友達になったというメンバーが集まって出来たサークルです。ボランティアでコーチを引き受けた方々に恵まれて、毎回の練習を楽しんでいますが、今年(2013年)から試合に出て始めて、さらに練習が面白くなっています。

### 高島ファンタジー

既成概念に捉われない自由な発想や個性等を重視し、社会の関わりのなかで新たな運動への取り組みが求められています。豊かな精神や生きがいに資する活動が展開していくことが、社会の要請に応えて、真の意味の社会貢献につながれる。拠点をつくり、仲間づくりを行なうため、1人でも多くの人が安らぎや生きがいのできるような空間…。



### セイコーホームズ 諏訪テニス同好会



セイコーホームズ諏訪テニス同好会は、エプソンのテニス同好会の中でも最も歴史が古く、社員だけでなく地域の皆様方とテニスを楽しんでおります。メンバーは初級者から上級者まで幅広く在籍しており、県や市の大会に参加し、実業団にも積極的に取り組んでいます。

### 諏訪市役所 硬式テニス部

毎年1回開催される長野県市役所職員テニス大会の決勝トーナメント進出(優勝と言いたいところですが...)を最大の目標に取り組んでいます。初めてラケットを握る初心者から百戦錬磨のベテランまで、テニスを通じて健康を維持し、親睦を深めています。

### すわっち



神崎テニスカレッジとして発足、2003年女性の気高さと強さを目指し会員が経営にも参加するという“すわっち”に発展させました。拠点コートが無くなった現在は女性メンバー15名各自の目標に向けて練習に励んでいます。



### さゆりちゃんクラブ



老若男女、総勢58名の大所帯! 最高齢のさゆりちゃんは87才! 夏は5時、冬は6時半にコート集合。平日は9時、週末・祝祭日は午後1時まで1年間365日、それぞれの時間でプレーしています。県大会で活躍するメンバー、シルバーの全国大会出場者、日ごろのストレス発散のため汗を流すメンバーなど、それぞれがそれぞれの目的をもって、それぞれで楽しむ(笑)、愛すべき仲間たちの「さゆりちゃんクラブ」です。

そのほか…、  
諏訪テニスさん、  
アリスさんを含めて  
今年度11団体が  
加盟しています!!

## 協会活動

### 創立40周年を迎えて

諏訪市テニス協会 理事長 創立40周年記念事業実行委員長 守屋 正二



ここに諏訪市テニス協会が創立40周年を迎える事が出来ましたのは、ひとえに関係者の皆様、多くの諸先輩の皆様のご尽力の賜物と心から御礼申し上げますとともに祝い申し上げます。

平成13年からテニス協会役員が一新され、協会設立当初からかかわっていた大浦さんが会長に就任、新体制がスタートしました。テニスにおいて若輩者の私が、理事長という大役を命じられましたが、多くの皆さんのご協力を頂きながら、今日この記念すべき日を迎える事ができました。あらためまして御礼申し上げます。当時

諏訪市には協会単位での大会はありましたが、オープン

大会はありませんでした。何とかオープン大会を開催したいとの気持ちから、平成14年に第1回諏訪オープンテニス大会を、平成17年には第1回長野県諏訪テニス大会(年齢別)をそれぞれ開催、現在に至っています。また、普及活動としての市民テニス教室、ジュニアテニス教室、中高年テニス教室も充実してきたと思います。

現在抱えている課題としては、協会員の高齢化です。それには協会がもっと魅力ある組織に、若い人が加入したくなる組織にする事だと思います。また、コートの拡充も長い間の課題になっています。これからも関係各位、協会員の皆様のご協力をいただきながら、さらに50周年、60周年……100周年と協会が発展することを願っています。

### 活動の総括 ~総務部~

#### 春季コート清掃、整備



コート清掃、整備のほか、市体育連盟の表彰規則の功労賞・有効賞の内申、コート整備や使用について検討、要望などを担当しています。

### 技術の向上 ~強化部~

#### 夏季市民テニス教室



市民教室のほか、中高年のためのテニス教室、初心者・初級者大会(交流会)、講習会、南信協会対抗戦、南信交流会(諏訪開催)、南信交流会参加を担当しています。

## 協会活動

### 各種大会の運営 ~競技部~

#### ●諏訪市テニストーナメントシングルス

※上段は表彰者



上記大会のほか、諏訪市テニストーナメントダブルス、長野県テニス諏訪大会シングルス、諏訪市オープン(長野日報杯)、40周年記念大会(諏訪市クラブ対抗戦)、諏訪市スポーツ祭、インドアテニストーナメントを担当しています。

### 次世代の育成 ~ジュニア部~

#### ●ジュニア部定期練習



定期練習のほか、練習試合、ジュニアオープンテニス大会、合宿、父兄説明会を担当しています。